

上町台地マイルドH O P Eゾーン事業
まちづくり提案事業助成 事業報告書

1 申請団体・グループ名

NPO法人 天王寺21協議会

共同事業者名（いる場合のみ記入してください）

大阪を描こう会

2 事業のテーマ・タイトル

第11回 大阪を描こう展 （上町台地をテーマに・・・）

3 事業の時期と実施内容等

時 期	実 施 内 容 等
8 月	●8月下旬 募集要項をポスター200枚 リーフレット4000枚を制作（5～6月、共催・後援など各方面に申済、展覧会期が新年早々となる）
9 月	●前回入選者に案内、近鉄ターミナル、コミュニティ協会、区役所、画材店、ギャラリーなどに配布、設置。
10月	●10月7日 上町台地(夕陽ヶ丘を中心に)で写生会を実施60余名が参加。
11月	●特筆事項なし。
12月	●12月2・3日 作品搬入受け付け、280点余が持込まれた ●12月5日 審査会 常任委員8名による審査で入選、入賞を含188点を選出。 ●12月10日 ポスター型、卓上型カレンダー（毎年投票上位の作品12点を掲載）を配布 ●入選以上の188点を掲載した作品集を500部(AB判80p)制作。
1 月	●1月3日 17:00時より展覧会場、近鉄百貨店・上本町店へ作品搬入 ● 4日 9:00出品者による内見会、10:00よりオープン。読売・産経の2紙に掲載される。 ●10日 最終日、会期中の入場者は6,500名に達した。 ●20・21日 作品搬出日、作者に作品返却。 ●27日 入賞者授賞式、懇親会を上六・彩園で実施、68名参加。
2 月	●委員会実施予定。

4 事業の効果・今後の展望

効 果	第11回展はこれまでの 大阪天王寺ライオンズクラブ主催からNPO法人天王寺21協議会に移管され、それに伴って2006年3月にこれまでの出品者から会員認定を受けた100名により「大阪を描こう会」が設立され実質活動に入りました。 5月には「秀作展」を開催、07年1月の本展に向けて4度の委員会を重ね、これまでの「大阪を描こう・・・」をベースにこの11回展は原点に帰って、テーマを「上町台地を描こう・・・」と絞り9月より一般公募がスタート。 (因に十年余り前の第1回は上町台地を描こうでした。) 今回も6,500名に達する入場者を数え、この催事に対する出品者、鑑賞者の関心の高さを表していると思います。とくに出品絵画の質の高さは斯界の方々が認めるところで、殆どが分りやすい具象画だけに、今回のテーマが上町台地とあって、描く人 観る人共に、上町台地の再発見にいささかでも寄与できたものと考えます。
今後の展 望	大阪を描こう会の結成とともに、第12回を目指すことは決定事項ですが、反省点として今回は「上町台地をテーマに・・・」としましたが、例年のテーマが「大阪を描こう」とある為にすでに制作に入っている人も多く、モチーフの範囲が少し曖昧になりました。しかし この絵画展の意義は大きく、大阪全域から隣接県在住の方まで応募者が拡がり、高齢化社会が進む中で、絵筆を持つ人、鑑賞する人が増え、テーマのある公募展として街おこしの一端を担えればと、より推進して参ります。